

水冷式250X350Mm長方形プレス板付き30トン手動加熱ラボプレス（材料圧縮用）

商品番号: XP11



前書き

4800W高速加熱、水冷、250×350mm長方形プレス板、7インチタッチスクリーンコントローラーを備えた重荷重用30トン手動油圧ホットプレス。精密な閉ループ温度制御による高度な材料研究、高分子成形、固体圧縮に最適です。

詳細を学ぶ

アプリケーション	説明	主な利点
高度な高分子成形	熱可塑性樹脂、熱硬化性樹脂、エラストマーの長方形シートまたは試験片への圧縮成形。	均一な加熱と高圧力により、ポイドのない寸法安定性の高い部品を確保。
複合材料製造	繊維強化複合材料、プリプレグ、積層材の積層および一体化。	大きなプレス板面積と制御された熱硬化サイクルにより、界面接着性と機械的特性が向上。
全固体電池電極プレス	次世代電池用の粉末ベース電極および固体電解質の圧縮。	高トンナージにより所望の密度を達成し、精密な温度制御により敏感材料の劣化を防止。
熱可塑性樹脂サーモフォーミング	加熱された熱可塑性樹脂シートの3D形状へのプレス成形。	急速な加熱とプログラム可能な冷却により、効率的なサイクルタイムと正確な複製を実現。
セラミック積層	セラミックグリーンテープまたは基板の層積および緻密化。	均一な圧力分布とミクロンレベルの平行度により、クラックのない積層を確保。
薄膜積層	多層高分子フィルムまたは膜のホットプレス。	水冷により層を迅速に安定化し、熱歪みを防止。
研究 & プロトタイピング	可変圧力、温度プロファイル、サンプルサイズを必要とする一般的な材料科学研究。	柔軟なタッチスクリーンプログラミングと堅牢な構造が、多様な実験プロトコルに対応。
電池研究組立	コイン型セル、パウチ型セル、およびコンポーネントスタックの制御加熱下でのプレス。	高精度と再現性が、エネルギー貯蔵技術の開発を支援。

パラメータ	値
モデル番号	XP11
圧縮トンナージ範囲	0.0 – 30.0 メートルトン (0 – 300 KN)
油圧作動方式	デュアルステージ高効率手動ポンプ（低ステージ：大容量、高ステージ：微圧力制御）
最大プレス板開口	50 mm
プレス板有効面積	250 × 350 mm（精密研磨長方形合金プレス板）
フレーム構造	補強デュアルポストガントリー; 極端な剛性のための230kg質量

パラメータ	値
温度制御範囲	0.0 °C ~ 300.0 °C (プログラム可能マルチセグメントランプ)
総加熱出力	4800 W (上下プレス板内埋め込みデュアル高密度ヒーター)
コントローラーインターフェース	7インチカラー静電容量式タッチスクリーン (温度 & 圧力 HMI)
冷却システム	クイックリリースポート付き内蔵プレス板水冷ループ
電源	AC 220V ~ 230V / 50Hz、単相
必要電流	専用32Aライン (CEE 32A 青プラグまたは直接接続; 標準10A/16Aソケットは禁止)

パラメータ	値
正味重量	230 Kg
外形寸法 (幅×奥行き×高さ)	458 × 473 × 466 mm
取り付け要件	重荷重補強鋼製作業台またはコンクリート台座; 標準デスクには不適
プレス板中心合わせルール	偏心ローディング損傷を防ぐため、サンプルは幾何学的の中心に配置する必要あり
認証	CE認証済み
保証	12ヶ月